

一般財団法人東亜道路工業協奏財団
個人情報保護に関する基本方針

一般財団法人東亜道路工業協奏財団（以下「この法人」という。）は、自身の将来への展望とそれを実現することでより良い社会の構築に寄与することに強い意欲を持ち、かつ修学に援助を必要とする者に対する奨学支援、スポーツ振興に関する活動に対する支援及び交通安全に資する活動に対する支援を通じ、より豊かに安心して暮らせる社会を次世代に残すことに貢献することを目的とする団体です。

この法人の取得する個人情報等（「個人情報の保護に関する法律」第2条第1項に規定する個人情報等をいう）は、この目的に沿って使用するもので、個人情報に関して適用される法令及びその精神を尊重、遵守し、個人情報等を適切かつ安全に取り扱うとともに個人情報等の保護に努めるものとします。

1 個人情報の取得等

この法人は、個人情報等の利用目的を明らかにし、本人の意思で提供された情報を取扱います。

2 利用目的及び保護

この法人が取得し、利用する個人情報等は、その利用目的の範囲内でのみ利用します。個人情報を利用目的以外で第三者に提供する場合は、予め本人の同意を得ることとします。ただし、法令等の定めに基づく場合や人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする等の場合は、例外的に、個人情報等を第三者へ提供することがあります。

なお、個人情報保護法第2条第3項に定める要配慮個人情報については、法令で定める場合を除き、本人の同意なく取得すること、並びに第三者へ提供することはいたしません。

3 管理体制

法人の個人情報等に関する管理体制は以下の通りとします。

- (1) すべての個人情報等は、不正アクセス、盗難、持出し等による、紛失、破壊、改ざん及び漏えい等が発生しないように適正に管理し、必要な予防・是正等適切な安全管理措置を講じます。
- (2) 個人情報等の本人による開示・訂正、利用停止等の取扱いに関する問合せは、随時受け付け、適切に対応します。

4 法令順守のための取組みの維持と継続

この法人は、以下の通り法令順守のため取り組みます。

- (1) この法人は、個人情報等の保護に関する法令及びその他の規則に則った業務運営に努めて参ります。
- (2) この法人が保有する個人情報等を保護するための方針や体制等については、この法人の事業内容の変化及び事業を取巻く法令、社会環境、IT環境の変化等に応じて、継続的に見直し、改善します。